



# 菩提寺窯 粟津陶雅苑

昭和35年に京都東山五条において作陶を生業とする家の長男として生まれました。

昭和58年に滋賀県湖南市菩提寺に陶房と窯を移し、平成元年に寛樂を継承いたしました。

屋号は「粟津陶雅苑・あわづとうがえん」

窯名は「菩提寺窯・ぼたいじがま」

陶工名は「三代目 粟津寛樂・あわづかんらく」

本名は「粟津寛三・あわづひろみ」と申します。

三男坊のような名前ですが、命名理由は陶工 寛樂の家に生まれた三代目だから…。

作品と私という「モノ」を知って頂ければ幸いです。



菩提寺窯のルーツは京焼・清水焼。

京焼・清水焼の起源は“茶の湯の普及”があった室町時代末期。盛んになったのは、寛永年間（1624～44）に、雅やかな色絵陶器の『野々村仁清』が五条坂近傍（産寧坂）に開窯したことが源とされています。

その後も、構図と色彩感覚の巧みな錆絵陶器の『尾形乾山』染付や赤絵磁器の『奥田穎川』と次々に名工を輩出し、明治11年に来日したドイツ人の技師『ワグネル』の新しい製陶技術や釉薬を取り入れ現在に至っており、近年の京焼・清水焼は産業としてよりも、美術工芸品としての評価が高く、各陶工の個性が作品に躍如としております。

私は、京焼・清水焼の歴史的背景や、祖父（初代 寛樂）の遺産である“雅”、父の技術“匠”を礎とし、新しい“感覚”を取り入れることで、茶華香道などの御道具の伝統工芸品から、食器に至る全てにおいて、手作りにこだわった作陶をしています。

## 販売

作品は栗津陶雅苑の工房にて  
展示販売をしております。  
お気軽においでください。

## 陶芸教室

ご依頼があれば、出前で陶  
芸教室を開催します。

## 注文製作

相談の上、希望の  
オリジナル作品をつくら  
せていただきます。少数  
でもお受けいたします。

## お願い

作業の工程上 対応できない場合が  
ありますので、事前に連絡いただ  
ければ幸いです。  
お気軽にメール頂ければ幸いです。

## 今後は・・・

ネット販売・陶芸教室  
に挑戦します。

## 栗津陶雅苑 アクセス

〒520-3245 滋賀県湖南市近江台 2丁目 5-9

TEL/FAX 0748-74-1690

E-mail [awakan825@tougaen.com](mailto:awakan825@tougaen.com)

URL <https://tougaen.com>



栗津陶雅苑